

**「千葉市民災害対応強化キャンペーン」を実施します！
～パネル展の開催と連携企業からのメッセージ動画公開～**

千葉市では、令和元年房総半島台風（台風15号）、東日本台風（台風19号）、10月25日大雨により甚大な被害を受けたことから、この一連の災害から1年を契機に、9月1日から11月8日までの間を「千葉市民災害対応強化キャンペーン」として、被災状況等の様子を記録した写真等のパネル展などを実施しますので、お知らせします。

1 キャンペーンについて

(1) 名称

「千葉市民災害対応強化キャンペーン」

(2) 期間

9月1日（火）～11月8日（日）

(3) 趣旨

昨年度の災害を振り返ることで、あらためて市と市民が一体となり自然災害に対する備えを確認しあい、「自助」・「共助」・「公助」のさらなる強化を目的とするものです。

2 千葉市防災パネル展開催

昨年発生した災害による被害状況のほか、救助活動の様子、市の取組みなどを市内6か所の会場で写真パネル等により紹介する。また、パネル展で展示する内容を反映したリーフレットを配架する。

(1) 開催場所、日時及び展示パネル数等

開催場所	開催日時	展示パネル数等
きぼーる (1階アトリウム)	9月1日(火)～9日(水) 8:30～19:00 ※9日(水)は17:30まで	
花見川区役所 (1階ロビー)	10月5日(月)～15日(木) (土・日曜日を除く) 8:30～17:30 ※10月11日(日)は休日開庁日のため 13:00まで	
稲毛区役所 (1階ロビー)	9月10日(木)～17日(木) (土・日曜日を除く) 8:30～17:30 ※9月13日(日)は休日開庁日のため 13:00まで	災害概況写真パネル 4点 被害状況写真パネル 5点 救助活動写真パネル 5点 市の取組みパネル 9点 連携企業からのお知らせパネル 1点
若葉区役所 (1階ロビー)	10月16日(金)～27日(火) (土・日曜日を除く) 8:30～17:30	
緑区役所 (2階ホール)	10月28日(水)～11月8日(日) (土・日曜日、祝日を除く) 8:30～17:30 ※11月8日(日)は休日開庁日のため 13:00まで	
美浜区役所 (1階ロビー)	9月18日(金)～10月2日(金) (土・日曜日、祝日を除く) 8:30～17:30	

※入場料無料。別添リーフレット参照。

(2) リーフレット配架場所

市役所・区役所・保健福祉センター・コミュニティセンター・市民センター・公民館・図書館
※休館中の椎名公民館を除く

3 連携企業等からのメッセージ動画公開

千葉市と共に災害対応にあたる民間企業及び千葉市長からの、市と連携した取組み等に関するメッセージ動画を公開する。

(1) メッセージ配信企業等

- ・東京電力パワーグリッド (株)
- ・TNクロス (株)
- ・NTT東日本
- ・イオン (株)
- ・JFEスチール (株)
- ・(株) ジェイコム千葉
- ・千葉市

(2) 公開方法

以下の市ホームページで9月1日から順次公開する。

URL <https://www.city.chiba.jp/somu/bosai/saikyoupromotionmessage.html>

<参考>

パネル展展示内容 (抜粋)

令和元年房総半島台風 (台風15号) の概要

関東地方に上陸したもとしては観測史上最強クラスの勢力で上陸。千葉県を中心とした広域に大きな被害が発生した。

- 日時** 令和元年9月9日(月)
午前5時前に千葉市付近に上陸
- 最大瞬間風速** 57.5メートル
(千葉市中央区)
- 中心気圧** 960hPa (上陸時)
- 累計雨量** 122.0mm (若葉区役所)
- 停電** 関東広域で最大約93万戸の停電が発生。また、停電に伴う断水や通信遮断が発生。



被害状況写真



プレハブ・電柱の倒壊(房総半島台風) 道路冠水(房総半島台風)

救援活動写真



自衛隊の「熊乃湯」(房総半島台風)

千葉市「災害に強いまちづくり政策パッケージ」

【令和元年台風15号・19号・10月26日大雨による被害】
 ・最大瞬間風速75m/s(観測史上1位)、3時間で127.5mmの降雨量
 ・強風・倒木による大規模長期停電(最大94,600軒、最長20日間)
 ・大規模な通信遮断・停電による携帯電話の電波遮断、強風・倒木による固定電話網の寸断、停電による断水
 ・大雨によるがけ崩れ、道路冠水、住家等浸水

この経験を活かし、災害に強いモデル都市をつくる!

<p>1 電力の強靱化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての公民館・市立学校等に太陽光発電設備・蓄電池を整備 ・EV等で電気を備えるマッピングネットワークの構築 ・自立的に電気を「作る」ため「使える」連携づくりの促進 ・長期停電時に電力を維持し速やかに復旧できる体制の構築と手助 	<p>2 通信の強靱化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・停電しても通信遮断が起こらない仕組みの構築(携帯電話基地局の電力維持など) ・固定電話網の維持 ・地域防災無線(携帯無線)の強化ほか 	<p>R2年度 : 74事業 94億円 (25年度計画見込み)</p>
<p>3 土砂災害・冠水等対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・崩れたがけの復旧 ・被災した宅地の建物の改修・新設助成 ・危険ながけ地付近からの移動助成 ・危険箇所等についての周知啓発 ・冠水等対策の強化(雨水貯留槽等) 	<p>4 災害時の安全・安心の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な手段で災害情報を収集・発信(SNSを使った情報収集ほか) ・避難所運営の整備 ・(水)小エアコンのモデル(設備ほか) ・断水対策の強化 	<p>5 民間企業等との連携拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幅広い連携による災害対応の強化(東京電力パワーグリッド・NTT 富士通・宅建協会等と協定締結) ・EV等で電気を備えるマッピングネットワーク ほか